



愛知医科大学



2019年6月5日

学校法人愛知医科大学
三菱UFJニコス株式会社
株式会社名古屋カード
株式会社エフレジ

学校法人愛知医科大学は「F-REGI 寄付支払い」を導入し、
インターネットでの寄付金募集を開始

■ 本プレスの詳細

学校法人愛知医科大学（所在地：愛知県長久手市、理事長：祖父江 元、以下：愛知医科大学）は、三菱UFJニコス株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：井上 治夫、以下：三菱UFJニコス）と株式会社名古屋カード（所在地：名古屋市中区、取締役社長：石井 秀晴、以下：名古屋カード）とクレジットカードの加盟店契約を締結し、株式会社エフレジ（本社：大阪府北区、代表取締役：杉本 和彦、以下：エフレジ）が提供するインターネット寄付金収納サービス「F-REGI 寄付支払い」を導入し、2019年6月3日（月）よりクレジットカード払いによる寄付金の受付を開始いたしました。

< 愛知医科大学 公式WEBサイト >

（URL）<https://www.aichi-med-u.ac.jp/su01/su0109/>

寄付希望者は、愛知医科大学のWEBサイト（上記URLご参照）からリンクしている寄付受付画面（F-REGI 寄付支払い）にパソコン・携帯電話・スマートフォンなどからアクセスし、時間、場所を問わずVisa、Mastercard、JCB、American Express、Dinersといった国際ブランドのクレジットカードを利用して寄付することができます。また、通常のクレジットカード利用と同様に、カード会社が提供するポイントが付与されます。その他、コンビニエンスストア・Pay-easyを利用した寄付を行うこともできます。

愛知医科大学は、開学以来48年目を迎え、4,214人の医学部卒業生と1,693人の看護学部卒業生が、医学、医療の第一線で活躍しています。

少子高齢化の進展、医療制度の改革、医学・医療技術の飛躍的な進歩等の環境変化が急速に進む中、教育の改革や教育環境の充実に不断に努めていかなければなりません。

そのための財政基盤の強化・安定化を図るため、募金（寄付金）の趣旨をより広く皆様にご理解賜り、より手軽に、負担感少なく寄付できる手段を整えることにより、しっかりと取り組んでまいります。

三菱UFJニコスは、教育分野におけるクレジットカード払いの導入を通じて、次代に向けた人材育成及び諸活動に寄与してまいります。

名古屋カードは、JCBに加えAmerican Express、Dinersブランドのカードによる決済も導入し、教

育や寄付金分野でお客様のニーズに応じた決済インフラを整備することで、カード市場の健全な拡大に取り組んでまいります。

エフレジは、今後更なる拡大が見込まれるインターネット決済市場において、利用者の安全性と利便性の向上および収納業務の効率化を図り、決済環境の整備に努めてまいります。

< F-REGI 寄付支払い >

インターネットを介して寄付受付画面から情報管理機能、さらには多様な決済手段を搭載した、決済会社が唯一提供するASP型寄付金収納サービスです。

エフレジ社が提供するサービスのみでオンライン寄付金収納を実現します。寄付申込みから手続き完了まで統一した画面デザインのもと、決済会社が提供するセキュアな環境下で寄付手続きを行うので、違和感なくシームレスにご利用いただけます。

国公立大学法人・学校法人でのシステム開発は一切不要となり、スピーディーに寄付金事業を開始いただける点、多様な導入実績、システムの安定稼働、設立当初から積み上げてきたセキュリティ基準等エフレジサービスをご支持いただき、日本全国250以上の国公立大学法人・学校法人にご利用いただいております。

さらに支払方法はクレジットカード決済をはじめ、コンビニエンスストア、Pay-easy決済に標準対応しており、寄付者の多様な決済ニーズに応えることのできる環境を提供できます。

導入検討前から寄付金事業運用中の全てをエフレジ社でサポートしておりますので、国公立大学法人・学校法人のご担当者様は負担を感じることなく導入・運用・管理を実現いただけます。

【 F-REGI 寄付支払い URL 】 <http://kifu.f-regi.com/>